



泉南市
SENNAN CITY

泉南市のお財布事情

令和3年度決算



泉南市マスコットキャラクター

せんなんくまじろう
「泉南熊寺郎」 “せんくま”

泉南市 総務部 財政課

～ もくじ ～

①「財政」とは	1ページ
②令和3年度決算の概要	2ページ
③歳入決算～収入の状況～	3ページ
④歳出決算～支出の状況1～	4ページ
⑤歳出決算～支出の状況2～	5ページ
⑥市債の状況	6ページ
⑦基金の状況	7ページ
⑧市民一人あたりの金額	8ページ
⑨財政指標	9ページ
⑩特別会計・企業会計	10ページ
⑪収支見通し	11ページ



①「財政」とは

「財政」

市民のみなさんに納めていただいた税金などのお金を、何に使うのか。そのお金のやりくりのことを「財政」といいます。

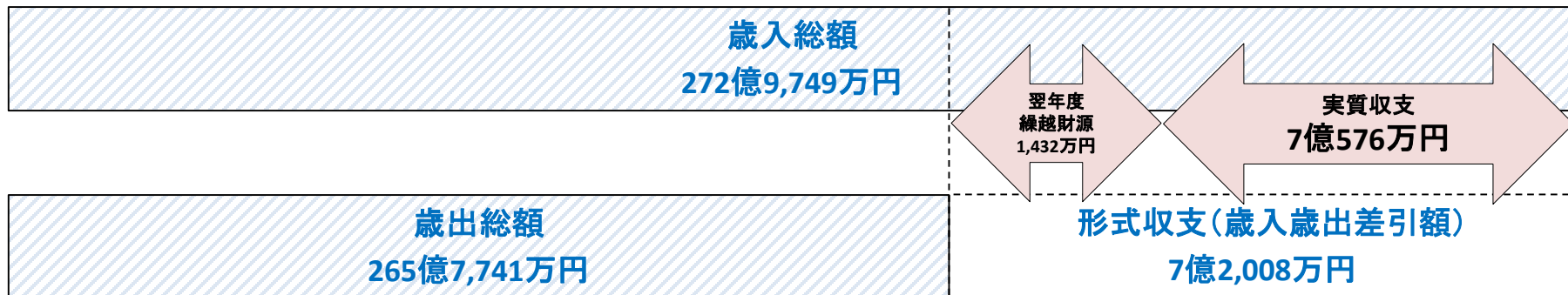
「予算」と「決算」

「予算」とは、お金のやりくりの「計画」のことです。

「決算」とは、1年間のお金のやりくりの「結果（実績）」のことです。



②令和3年度決算の概要



令和3年度の普通会計収支

歳入(収入) 272億9,749万円

歳出(支出) 265億7,741万円

形式収支 7億2,008万円の黒字

実質収支 7億 576万円の黒字

形式収支は歳入から歳出を引いたもの。

実質収支は、形式収支から翌年度に繰り越す事業の財源として使う額を引いたもの。

その年の決算が赤字か黒字かは実質収支で判断されるのでござる。



【普通会計】

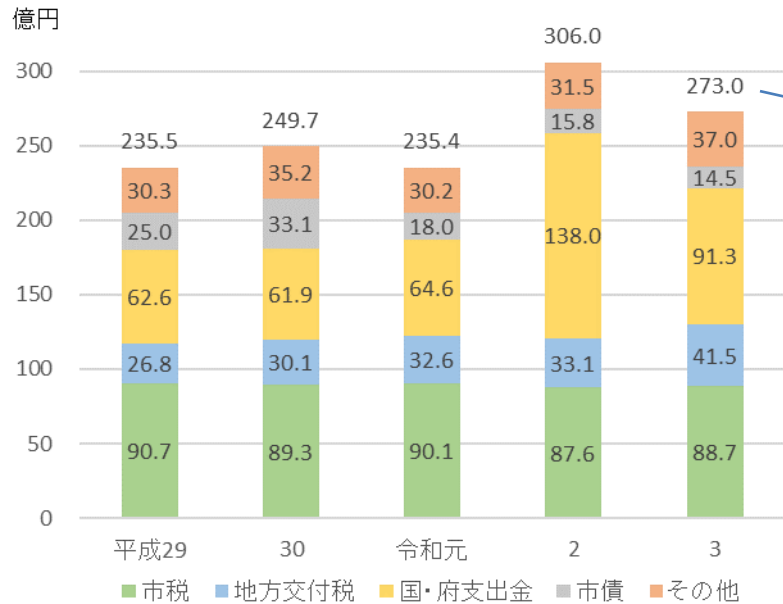
地方自治体の会計(お金の出入りを管理する財布)には、市の基本的な行政サービスを行う一般会計と、特定の目的を持った特別会計があります。

特別会計の範囲は、法律で定められた事業(国民健康保険や介護保険などの事業)を除き地方自治体によって異なるため、統一的な基準で比較などを行うために用いられるのが普通会計です。

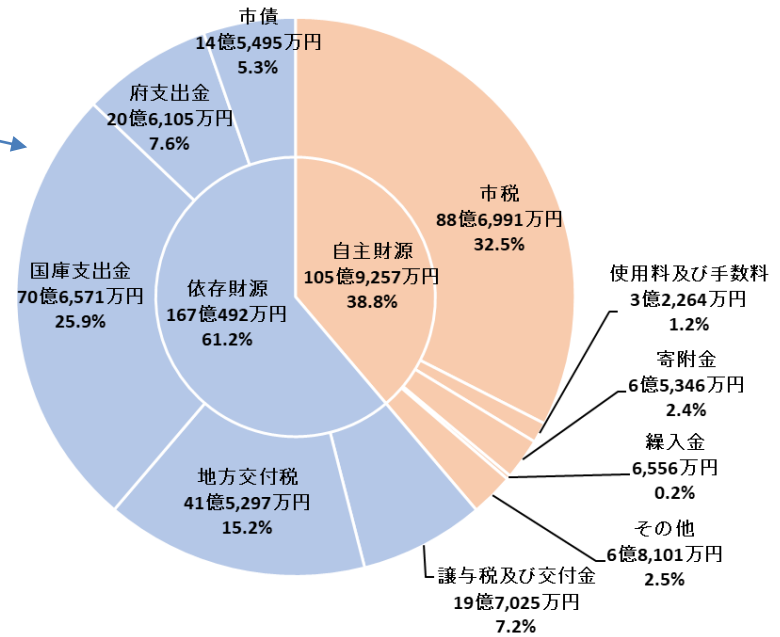
泉南市では、一般会計及び公共用地取得事業特別会計が対象となります。

③歳入決算～収入の状況～

①歳入決算額の推移



②歳入決算額の内訳



歳入決算の分析

- ★ 市税収入は90億円前後で推移しているが、令和2年度は、新型コロナの影響により徴収を猶予したことで減少（グラフ①）
- ★ 令和2年度及び3年度の国・府支出金は、一人10万円の特別給付金や新型コロナ対策の経費に対する財源として、大幅に増加（グラフ①）
⇒令和3年度の依存財源の割合が高い原因！（グラフ②）

【**自主財源**】市税など、市が自主的に収入できるお金

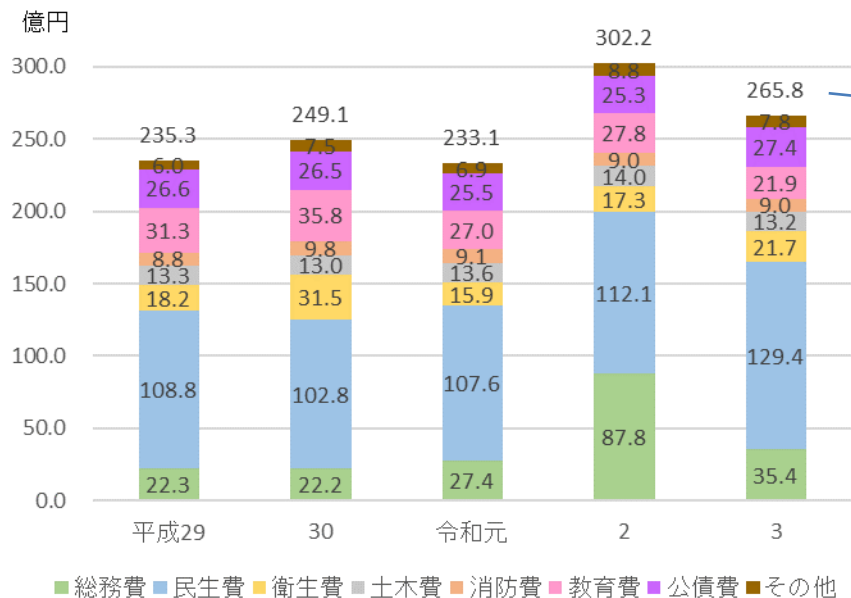
【**依存財源**】国や大阪府からの補助金など、市が自主的に収入できないお金

【**地方交付税**】地方公共団体間の財源の不均衡を調整するため国から交付されるお金

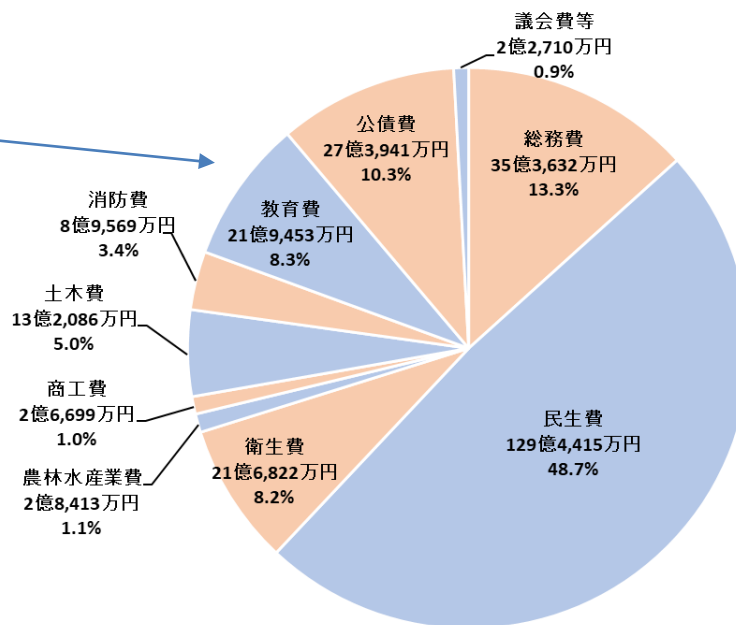
④歳出決算～支出の状況1～

目的別

①歳出決算額（目的別）の推移



②歳出決算額（目的別）の内訳



歳出決算（目的別）の分析

- ★ **民生費**は、**社会保障関係経費**の増加に伴い、**年々増加**（グラフ①）
⇒全体のうち、**ほぼ半分が民生費**！（グラフ②）
- ★ 令和2年度の**総務費**は、**一人10万円の特別給付金**により**例年より多い**（グラフ①）

【目的別】支出を「仕事の内容」で区分したものの

【総務費】市役所の全般的な事務に使うお金

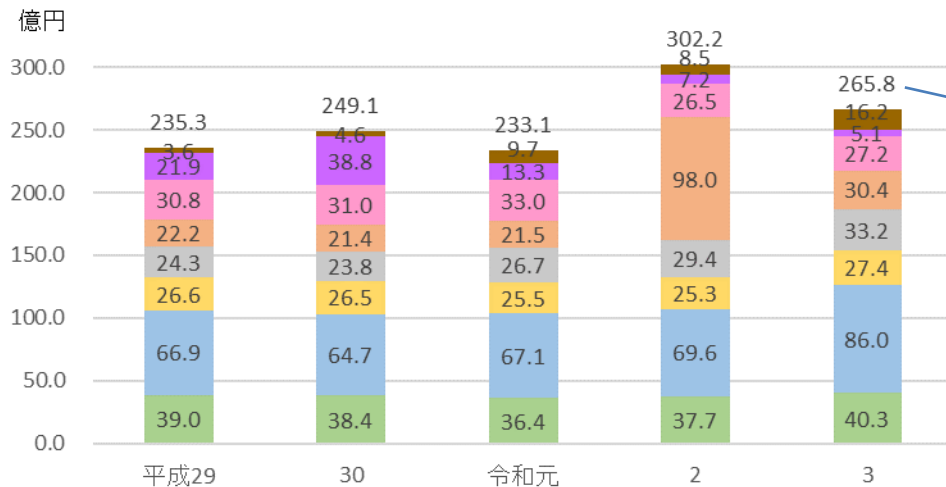
【民生費】幼児や高齢者、障害者福祉等に使うお金

【衛生費】ごみ処理や予防接種等に使うお金

⑤歳出決算～支出の状況2～

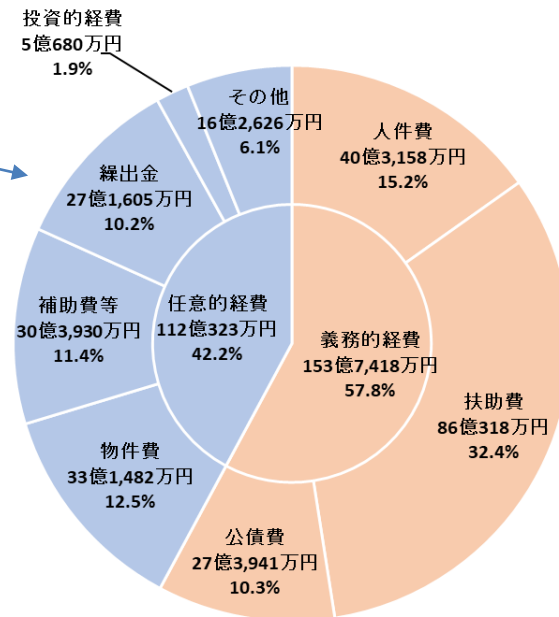
性質別

①歳出決算額（性質別）の推移



■人件費 ■扶助費 ■公債費 ■物件費 ■補助費等 ■繰出金 ■投資的経費 ■その他

②歳出決算額（性質別）の内訳



歳出決算（性質別）の分析

★ 社会保障関係経費である **扶助費**は、**高齢化の影響**などにより **年々増加** (グラフ①)

⇒ **扶助費の増加**や、**公債費が多い**ことにより、**義務的経費の割合が高い!** (グラフ②)

★ 令和2年度の**補助費等**は、**一人10万円の特別給付金**により **例年より多い** (グラフ①)

【性質別】支出を「どんなことに使ったか」で区分したもの

【義務的経費】支出が義務付けられ、削減することが難しい経費 ⇔ 任意の経費

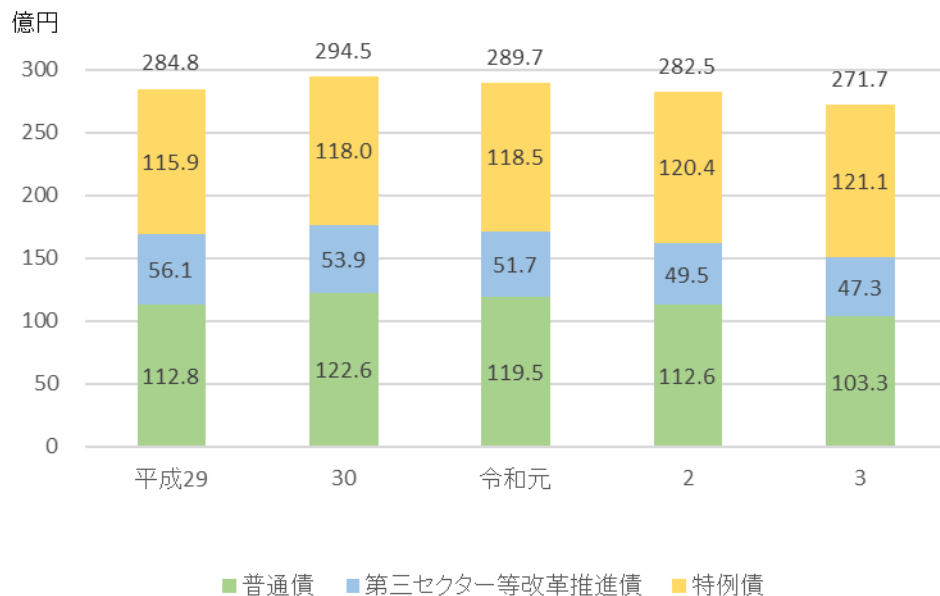
【公債費】市債(借金)の返済に要する経費

【補助費等】団体や個人に対する**補助金**や**負担金**

⑥市債の状況

「市債」は、公共施設の整備等、多額のお金が必要になる事業に活用する、いわば「市の借金」です。後年には「公債費」として借金の返済をしていく必要がありますが、公共施設は現在の市民だけでなく、将来の市民も利用するものであるため、**現在の市民と将来の市民が平等に費用を負担する**という観点からも、市債を活用しています。

市債残高の推移



市債の分析

- ★ 平成29、30年度は**火葬場や泉南中学校の建替**などの実施により現在高が増加。
- ★ 地方交付税から振り替えられる市債である**臨時財政対策債**をはじめとした**特例債**も、年々増加しています。

【普通債】公共施設等の整備のために発行する市債

【特例債】財源不足を補填するために特例的に発行する市債

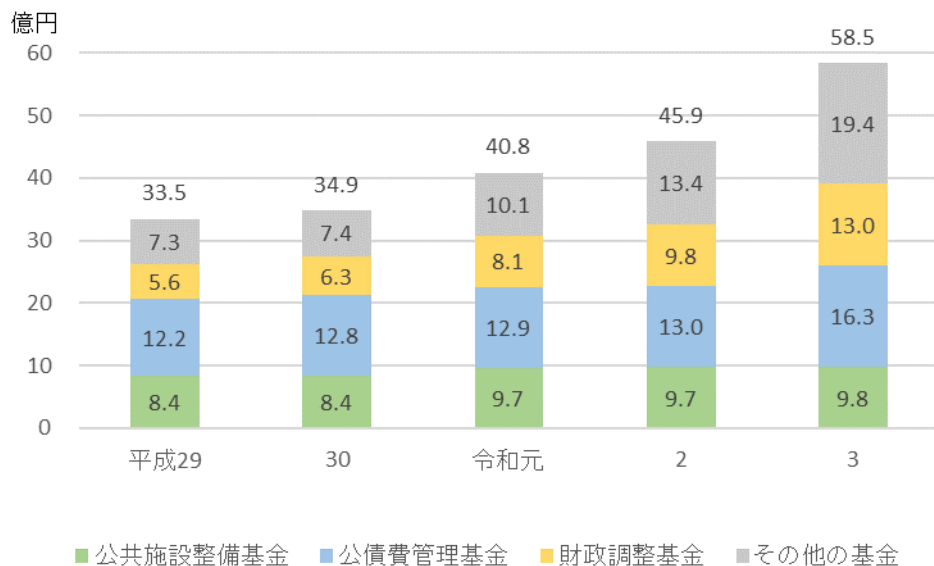
【臨時財政対策債】国が地方交付税を全額準備できない場合に、不足する分を地方自治体に一旦借金させる形で補い、後から地方交付税として補てんされる市債

⑦基金の状況

「基金」は、いわば「市の貯金」です。

泉南市には、年度間の財源の不均衡を調整する「財政調整基金」をはじめ、市債の償還（借金の返済）に活用する「公債費管理基金」や、施設整備に活用する「公共施設整備基金」など、合計9つの基金があります。

基金残高の推移



基金の分析

★ 「財政調整基金」は、前年度繰越金の一部などの積立により、増加傾向にあります。

目標は15億円！

★ 令和3年度の「公債費管理基金」は、地方交付税において臨時的に措置された収入（臨時財政対策債償還基金費）を積立てたことにより増加しました。

⇒後年に借金返済のため取崩し

★ その他の基金は、主にふるさと納税を積み立てる「ふるさと泉南水なす基金」が、ふるさと納税の伸長に伴い増加しています。

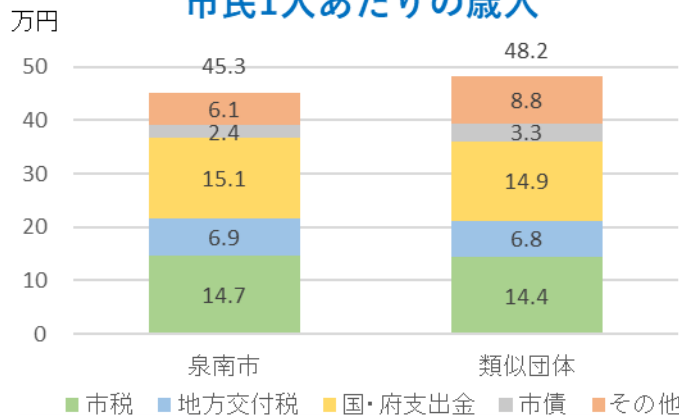
【その他の基金の内訳（令和3年度末残高）】

- ★ふるさと泉南水なす基金（13.9億円）
- ★地域福祉基金（2.8億円）
- ★緑化基金（2.3億円）
- ★ふるさと創生事業推進基金（0.2億円）
- ★森林環境譲与税基金（0.2億円）
- ★教育振興育英奨学基金（0.1億円）

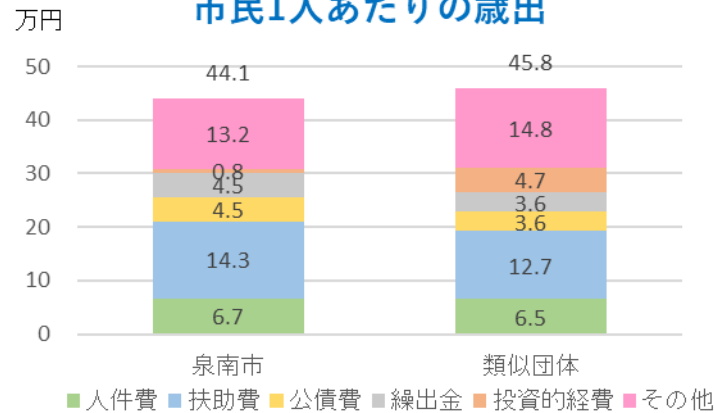
⑧ 市民1人あたりの金額

類似団体との比較

市民1人あたりの歳入



市民1人あたりの歳出



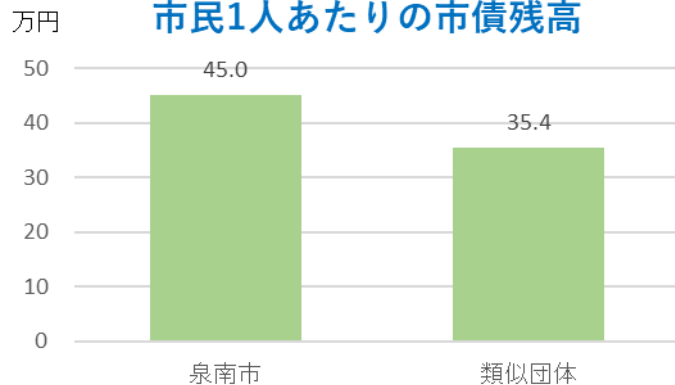
【類似団体】人口と産業構造の2つの要素の組合せによって市町村を分類し、同じ類型に属する団体の総称

★ 市税収入や地方交付税は類似団体と同水準となっています。市債は、普通建設事業が少なかったため、類似団体より少なくなっています。

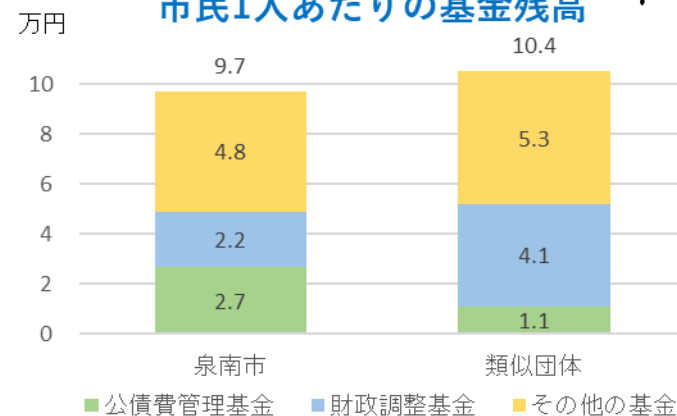
★ 生活保護費等が多いため、扶助費は類似団体より多くなっています。投資的経費は、普通建設事業が少なかったため、類似団体より少なくなっています。



市民1人あたりの市債残高



市民1人あたりの基金残高



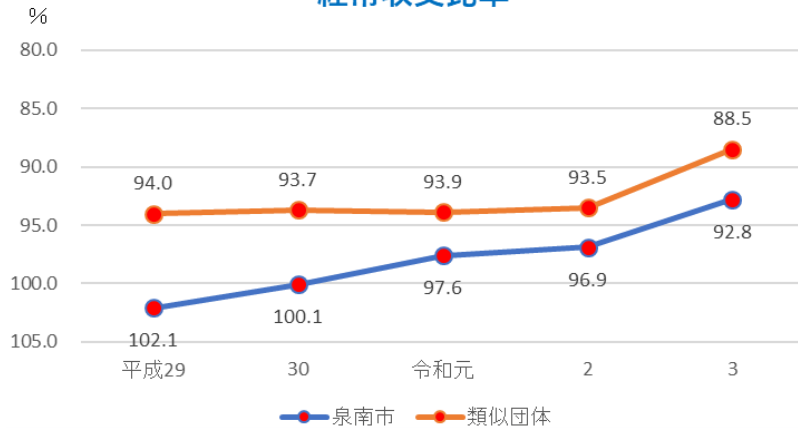
★ 平成25年度において、土地開発公社の解散に伴い、特例的な市債である第三セクター等改革推進債を発行したため、類似団体と比較して多くなっています。

★ 財政調整基金の残高は少ないですが、「ふるさと泉南水なす基金」が、ふるさと納税の伸長により増加傾向にあるため、類似団体と同水準となっています。

9 財政指標

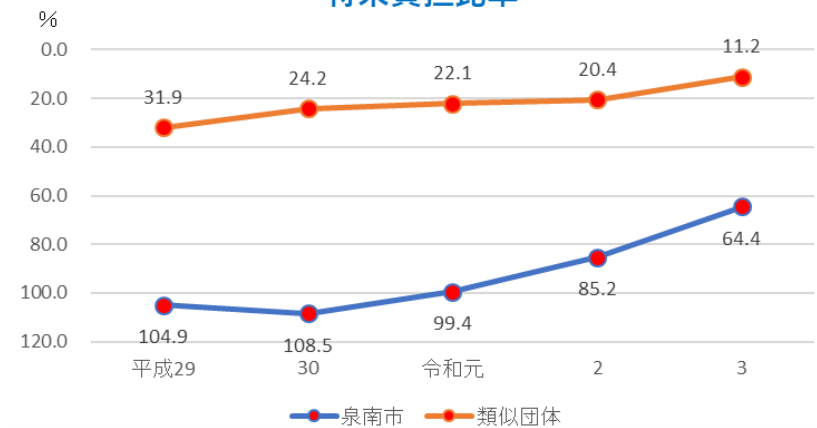
市の財政の健全性を判断する指標！

経常収支比率



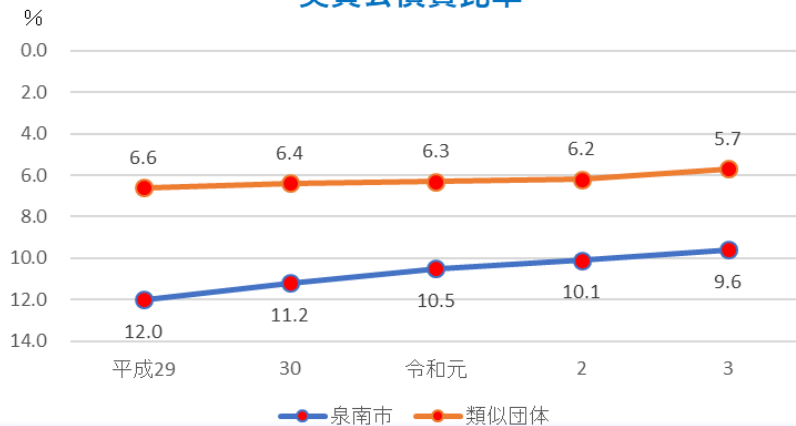
★ 経常的な歳出に対する歳入の割合であり、**財政のゆとり**を示す指標。100%を超えると、財源が不足する状態。

将来負担比率



★ 標準的な1年間の収入に対する、借金返済などの**将来負担**しなければならない**お金の割合**を示す指標。

実質公債費比率



★ 標準的な1年間の収入に対する、年間の**借金返済額の割合**を示す指標。

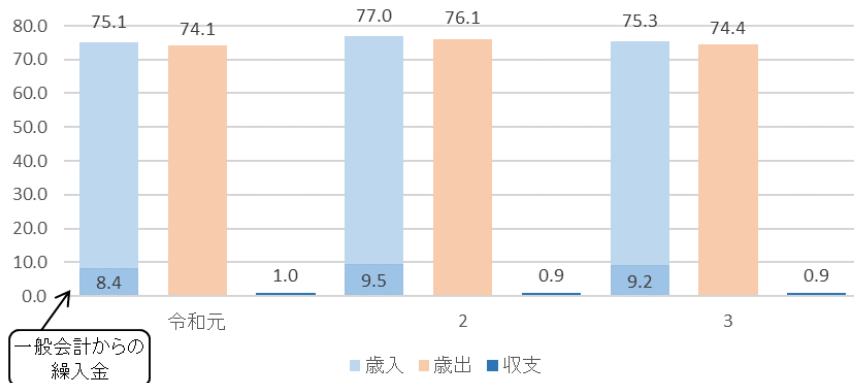
財政指標の分析

- ★ 各指標について、**地方交付税の増加等**により分母が増加したことなどで**改善傾向**。
- ★ しかし、**土地開発公社の解散**に伴い発行した、特例的な市債である**第三セクター等改革推進債**により**市債に係る負担が大きいため**、類似団体と比較した各指標は**高く（悪く）**なっている。

⇒今後の市債発行（借金）に注意が必要！

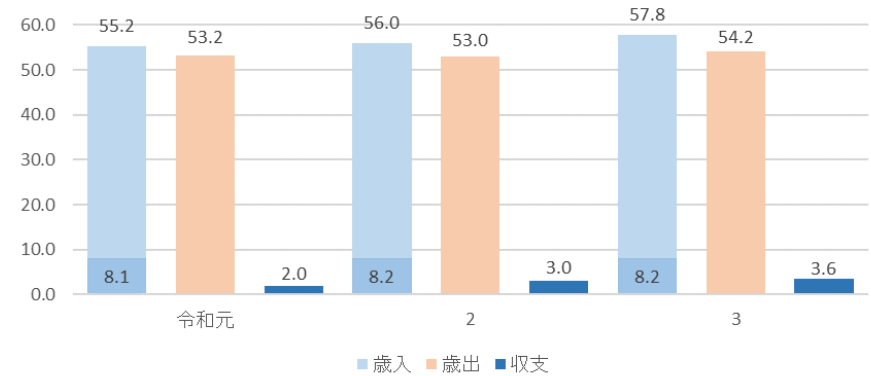
10 特別会計・企業会計

国民健康保険事業特別会計



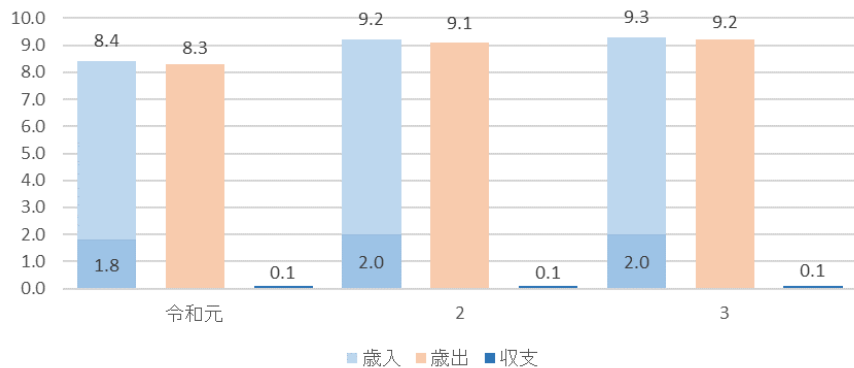
★ 国民健康保険に係る事業を運営する同会計は、泉南市においては加入者数が多いため、決算規模及び一般会計からの繰入金は比較的高水準となっています。

介護保険事業特別会計



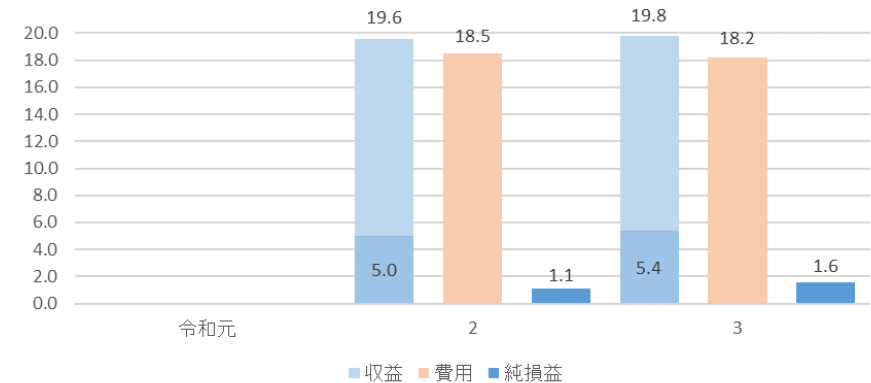
★ 介護保険に係る事業を運営する同会計は、高齢化の進行により、決算規模が拡大傾向にあります。

後期高齢者医療事業特別会計



★ 後期高齢者医療に係る事業を運営する同会計は、75歳以上の後期高齢者の増加により、決算規模が拡大傾向にあります。

下水道事業会計



★ 令和2年度から公営企業会計（民間企業と同じ会計方式）に移行した同会計は、下水道普及率が低く使用料収入が少ないため、一般会計からの繰入金に頼るところが大きくなっています。

11 収支見通し

中期財政収支見通し

歳 入 (単位：百万円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
市税	8,870	8,978	8,840	8,743	8,758	8,761	8,662
地方譲与税	168	182	182	184	184	184	184
各種交付金	1,803	1,760	1,802	1,802	1,802	1,802	1,802
地方交付税	4,153	3,975	3,972	4,237	4,106	4,041	4,065
使用料及び手数料	322	320	320	312	310	310	310
国・府支出金	9,127	7,909	7,050	6,946	7,040	7,236	7,287
繰入金	65	519	662	534	543	543	543
地方債	1,455	884	966	988	1,480	1,682	2,587
その他	1,334	1,547	1,040	1,134	1,041	903	827
合 計	27,297	26,074	24,834	24,880	25,264	25,462	26,267

歳 出

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
人件費	4,032	4,251	3,986	4,194	4,118	4,351	4,111
物件費	3,315	3,205	2,982	2,933	3,208	2,900	2,888
扶助費	8,603	7,190	7,030	7,175	7,241	7,289	7,342
補助費	3,039	3,393	2,498	2,461	2,355	2,587	2,548
公債費	2,739	2,782	2,485	2,408	2,306	2,230	2,176
積立金	1,314	753	618	667	620	551	513
繰出金	2,716	2,864	2,900	2,941	2,998	3,001	3,013
投資的経費	507	1,039	1,532	1,384	1,870	2,261	3,427
その他	312	384	496	503	472	445	500
合 計	26,577	25,861	24,527	24,666	25,188	25,615	26,518

形式収支	720	213	307	214	76	-153	-251
実質収支	706	213	307	214	76	-153	-251

泉南市中期財政計画より抜粋：<https://www.city.sennan.lg.jp/kakuka/soumu/zaisei/zaisei/1581572713793.html>

- ★ 令和3年度の決算は、普通交付税の増額等により**大幅な黒字**となったが、依然**公債費（借金の返済）に係る負担は大きい**。
- ★ 公共施設等の老朽化が進行している中で、今後**施設の整備等に係る経費は増加**が見込まれる。
⇒**施設整備の財源は市債（借金）であるため、今後の公債費負担にも注意が必要！**
- ★ 人口の減少による**市税収入の減少**も見込まれる中、**将来世代への負担を考慮しながら、効率的に事業を実施**していく必要がある。
⇒**中長期的な将来推計を踏まえた事業の実施により、市民の暮らしの満足度が高い、住み続けたいと思えるまちづくりを進めます！**

